

2021年度 事業報告書

社会福祉法人東香会

目次

■2021年度総括

法人理念・運営方針・保育方針に対する取り組み・実施状況について

■理事会 開催状況

■評議員会 開催状況

■監事監査 実施状況

■2021年度事業別報告

・法人本部

2021年度運営方針に対する取り組み・実施状況について

・しぜんの国保育園

2021年度運営方針に対する取り組み・実施状況について

園児数

職員体制

職員の育成・研修

健康・安全・衛生管理

危機管理(リスクマネジメント)・防災対策

社会活動・地域交流

苦情解決

・成瀬くりの家保育園

2021年度運営方針に対する取り組み・実施状況について

園児数

職員体制

職員の育成・研修

健康・安全・衛生管理

危機管理(リスクマネジメント)・防災対策

社会活動・地域交流

苦情解決

・ののほな文京保育園

2021年度運営方針に対する取り組み・実施状況について

園児数

職員体制

職員の育成・研修

健康・安全・衛生管理

危機管理(リスクマネジメント)・防災対策

社会活動・地域交流

苦情解決

・渋谷東しぜんの国こども園

2021年度運営方針に対する取り組み・実施状況について

園児数

職員体制

職員の育成・研修

健康・安全・衛生管理

危機管理(リスクマネジメント)・防災対策

社会活動・地域交流

苦情解決

・上町しぜんの国保育園

2021年度運営方針に対する取り組み・実施状況について

園児数

職員体制

職員の育成・研修

健康・安全・衛生管理

危機管理(リスクマネジメント)・防災対策

社会活動・地域交流

苦情解決

・山崎学童保育クラブ

2021年度運営方針に対する取り組み・実施状況について

園児数

職員体制

職員の育成・研修

健康・安全・衛生管理

危機管理(リスクマネジメント)・防災対策

社会活動・地域交流

苦情解決

別紙

・YATO 事業報告書

2021年度総括

法人理念・運営方針・保育方針に対する取り組み・実施状況について

法人理念 「いきいき」

2021年度 運営方針

- 子どもの成長・発達・生活に寄与する人はすべて保育者
全ての事業の運営を、子どもの存在を切り離さずに行い、事業内における全ての大人は保育者としての要素を担います。
- 私たちは今ここで、「こどもたちのたからもの」を大切にします
私たちの考える「こどものたからもの」とは自分自身、家庭、モノ、コト、ヒト、環境です。そのために、自然(環境)を大切にし、本物志向で、生き生きとした保育を展開します。
- 地域で安心して子育てができるように
福祉の拠点としての自覚を持ち、豊かな子育て環境を作ることができるように社会福祉法人としての役割を生かしきり、常に向上を模索します。

計画の4つの柱

- 経営 保育事業・地域貢献事業・各種社会福祉事業を核とした法人活動全体の広がり
- 仲間 法人職員の相互成長や理念の体現化活動
- 貢献 関係をもつ人々や地域社会との繋がりとその発展
- 広報 日本全国、海外、他業界への発信と共感の拡大

2021年度より、各事業計画策定にあたり、4つの柱「経営」「仲間」「貢献」「広報」をたて、この4柱に基づく計画のもと、各事業運営を行った。前年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響を意識せざるを得ない状況ではあったが、そのような状況下であっても、どのようにして「いきいき」と暮らすか、理念に立ち返りながら、各事業、各運営にあたった。また、そうした各施設・各事業の取り組み・想いを互いに共有しあうことの強さ、法人全体としての繋がり的重要性をあらためて感じた1年ともなった。各事業の取り組み詳細については、以下報告書を参照されたい。

理事会 開催状況

第1回定時理事会

日時:2021年6月4日

出席:理事 6名 監事 2名

議案:1. 2020年度事業報告及び決算報告

2. 次期評議員候補者の推薦及び評議員選任解任委員会の開催について

3. 2021年度第一回定時評議員会の開催について

4. 評議員会における次期理事選任議案の決定

5. 評議員会における次期監事選任議案の決定

6. 次回理事会(2021年6月23日)の開催について(招集通知の省略について)

第2回定時理事会

日時:2021年6月23日

出席:理事 5名 監事 2名

議案:1. 理事長の選任

2. 業務執行理事の選任

第3回定時理事会

日時:2021年10月13日

出席:理事 6名 監事 2名

議案:1. しぜんの国保育園土地購入 不動産売買契約書案について

2. 成瀬くりの家保育園 取り崩しについて

3. 一次補正予算について

第4回定時理事会

日時:2021年1月14日

出席:理事 6名 監事 2名

議案:1. しぜんの国保育園土地購入 不動産売買契約書修正案及び土地建物の担保提供について

2. しぜんの国保育園・成瀬くりの家保育園 園規則の変更について

3. 成瀬くりの家保育園 基本財産担保提供承認申請について

4. 渋谷東しぜんの国こども園 カフェの運営について

5. 就業規則における定年規定の変更について

6. 定款変更について

7. 臨時評議員会の開催と議題について

第5回定時理事会

日時:2021年3月16日

出席:理事 6名 監事 2名

議案:1. 2021年度二次補正予算について

2. 2022年度施設長の選任について

3. 2022年度事業計画について

4. 2022年度当初予算について

5. 就業規則の改定について

6. 給与規定の改定について

7. 定款変更認可申請について

8. 2021年度第2回評議員会の開催について

理事研修会(法人分野別研修発表会)

日時:2021年1月22日

出席:理事 5名

評議員会 開催状況

第1回定時評議員会

日時:2021年6月23日

回答:評議員 6名

議案:1.2020年度決算報告 計算書類の承認

2. 社会福祉充実残額の算定結果の承認

3. 理事の選任

4. 監事の選任

5. 役員への報酬支給額についての承認

第2回定時評議員会

日時:2022年3月25日

出席:評議員 4名

報告:2022年度事業計画について

評議員研修会(法人分野別研修発表会)

日時:2021年1月22日

出席:評議員 4名

監事監査 実施状況

監事監査

日時:2022年5月30日・31日

出席:監事 田中敏子 大貫智之

項目:1. 2021年度業務執行状況

2. 2021年度計算関係書類及び財産目録等の状況

2021年度事業別報告

法人本部

2021年度運営方針に対する取り組み・実施状況について

2021年度運営方針

【経営】公益事業・収益事業を新たに開始し、法人活動のより一層の充実を図る

これまでの保育事業や地域貢献事業に加え、公益事業及び収益事業を新たに開始します。高齢者福祉事業への参入計画も開始し、地域福祉の中心的な担い手として、法人活動のより一層の充実を図ります。

【仲間】クラウドツールの習熟を進め、施設を超えて職員同士が交じり合う機会を創出する

前年度より導入したクラウドツール「Google Workspace」の習熟を進め、施設間の距離を感じさせない職員同士のコミュニケーション・学び合いの機会を創出します。

【貢献】公益・収益事業を加えた一体的な社会福祉活動を通して、地域の社会福祉拠点として、地域福祉を推進する

子育て世代や地域に向けたイベント「サウンド園庭」(公益事業)や、渋谷東のsmall alley cafe(収益事業)、しぜんの国保育園旧園舎等の資産活用を通じたこども生活環境向上事業の開始を通して、法人と地域社会との接点を増やし、地域課題に応じた社会福祉活動を広く展開していきます。

【広報】動画コンテンツを中心にソーシャルメディアを活用し、法人活動を幅広く周知する

ソーシャルメディアを活用した情報発信、特に動画コンテンツに注力した広報活動を行い、国内外・業種を問わず幅広い人々に法人活動を広め、共感いただける方々との出会いを増やします。

クラウドツール「Google Workspace」が職員間に浸透し、施設間・職員間の連携を法人全体としてより深めることができた1年であった。法人内部の分野別研修・施設長会議の他、各担当者間(労務や経理、看護師、給食等)においても、施設を超えた情報共有・意見交換が積極的に行われた。1月に開催した法人全体会は、オンライン開催でありながらも、チャット等ツールを最大限に使ったコミュニケーションを楽しみながら、法人としての繋がりを感ぜられる全体会とすることができた。

公益事業・収益事業は、東京都との協議によりいずれも、事業性と収支計画の観点から事業実施認可・開始には至らなかったが、渋谷東しぜんの国こども園のsmall alley cafeについては、地域貢献を目的とした「公益的取り組み」として現在、東京都及び渋谷区社会福祉協議会と共に活動実施に向けた準備が進んでいる。引き続き、法人と地域社会との接点を増やし、地域の社会福祉拠点となるべく、地域福祉を推進していきたい。

広報については、成瀬くりの家保育園・ののほな文京保育園の園紹介動画を制作できた。動画含め、園の魅力・法人の魅力を、どのようにして外へ届けるか、どのようにして効果を発揮するか、より戦略的な広報・PR活動を展開し入園・リクルートに繋げ、法人活動に共感いただける方々との出会いを引き続き増やしていきたい。

職員体制

本部長	森田純平
会計部長	石田純子

総務部	吉田早絵 宮崎由子(非常勤)
渉外部	入江好美(非常勤)
事業部	齋藤紘良 安永哲郎(非常勤) 柴田伸子

しぜんの国保育園

2021年度運営方針に対する取り組み・実施状況について

2021年度運営方針

【経営】生活の中の流れを丁寧に捉え、保育の過程を考える

2019年度2020年度の年間テーマであった「暮らし」の概念を再考し、季節感のある生活の中で「じっくり」を意識した保育計画を立て、それを園の魅力にしていきます。

【仲間】おとなも子どもも対話を深めて関係性を作っていく

園内研修や会議、部活の充実とともに、持ち味の違う人が集まっているからこそ生み出せるいきいきとした同僚性をセッション(対話)を通じて温め、一人では達成できない充実感を味わいます。

【貢献】子育て広場の充実と、保護者含めた地域のコミュニティを形成する

子育て広場の充実と、コロナ禍で分担されてしまった高齢者、障害者施設との関係性を再考します。また昨年度からより力を入れている、保護者と一緒に考える「子どもを中心に」にしたコミュニティ作りにも力を入れます。

【広報】保育の可視化、他業種との混ざり合い、イベントの開催

園で起きていることや魅力をどうおもしろく、わかりやすく伝えていくかを考えます。また、他業種との関わり合いを持ち、幅広い業界に発信していきます。(取材、SNSの活用)

2021年度も新型コロナウイルス感染症を意識せざるを得ない状況ではあったが、「できること」を子どもたちと共に探しながら保育計画を立て遂行してきた。町田市市の保育・幼稚園課のバックアップ体制が背景にあり、状況や想いを共有をすることができた。その部分は、保護者と協働するきっかけにも繋がっている。子ども、保護者、保育者はもちろんだが、行政との対話の重要性を感じている。また町田市「子育てひろば拠点型園(市内で4園のみ)」のプロポーザルが無事に通った。引き続き地域のコミュニティ作りを視野に入れた「子育てひろば」の充実を図っていきたい。広報に関しては、Instagramを開設した。訴求効果の高いメディアを意識しながら広報も展開をしていきたい。

園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
1歳	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
2歳	28	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
3歳	25	26	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27
4歳	28	28	28	28	28	28	27	26	26	27	27	27
5歳	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31
計	152	155	156	156	156	156	155	154	154	155	155	155
定員	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162

職員体制(2022年3月時点)

施設長	齋藤美和
チーフマネージャー	鈴木絵美

マネージャー	辻徳子 三木美和子(キッチン)
5歳	宮原華子 熊沢未来
4歳	井尻実聖 大橋光里
3歳	角葵 佐野志穂乃
2歳	越丸千絵 宇野玲子 島田智美 高原潤
1歳	森田美奈子 山崎彩加 亀子舞 齋藤亜実
0歳	山田由美 鈴木杏奈 長嶋玲奈 小杉麻里子
看護師	野中和智子
給食	立花真由子 時川浩子
事務	上島足日
地域・一時保育	白倉怜奈 鈴木千鶴
フリー	佐々木厚子

正規職員数 31名
 非常勤職員数 46名
 職員数合計 77名

職員の育成・研修実施報告

月	研修内容
4月	新人研修 理事長研修① ～まち歩き・保育的発達論のはじまり～ 保育を支える思想と哲学
5月	理事長研修② ～保育的発達論のはじまり～ キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策 保護者支援・子育て支援
6月	園内研修「リスクマネジメントについて」 理事長研修③ ～電話対応(ロールプレイング)・保育的発達論のはじまり～ キャリアアップ研修 幼児教育
7月	岡山・倉敷 マテリアルライブラリー見学・クリエイティブリユース研修 理事長研修④ ～保育における言葉かけ・保育的発達論のはじまり～ キャリアアップ研修 障がい児保育 キャリアアップ研修 マネジメント
8月	自然体験研修 キャリアアップ研修 障がい児保育
9月	キャリアアップ研修 乳児保育 キャリアアップ研修 マネジメント
10月	東京都地域子育て支援機関研修(基礎研修) 町田市地域合同研修相談援助の基本 ～聴く力と伝える力～ 救命救急講習 救命救急士奥津さん(保護者) 理事長研修⑤ ～保育における言葉かけ・保育的発達論のはじまり～
11月	
12月	理事長研修⑥ ～子ども観をさかのぼる～ 新人研修
1月	幼保小連携会研修 理事長研修⑦ ～保育的発達論のはじまり～

2月	看護 嘔吐研修
3月	理事長研修⑧ ～エリクソンの発達論・保育的発達論のはじまり～

健康・安全・衛生管理 実施報告

月	実施内容
毎月	身長体重測定 給食室・0歳職員細菌検査 保健だより 職員会議時に感染症研修 全職員1年に1回健康診断実施 健康チェックシート
4月	園児健康教育(手洗い) 虫よけ対策アンケート 保護者会時に保健指導 乳児健診 健康チェックシート
5月	頭髮検査 熱中症対策 健康チェックシート
6月	熱中症対策 新人職員保健指導 全職員細菌検査 全園児健診 健康チェックシート
7月	健康チェックシート
8月	健康チェックシート
9月	職員健康診断 全園児歯科健診 乳児健診 健康チェックシート
10月	保護者会時に保健指導・保湿対策アンケート・ノロ検査11～2月 乳児健診 園内職員研修(救急蘇生法) 健康チェックシート
11月	園児教育(大型絵本:大切な体)・全職員インフルエンザ予防接種 健康チェックシート
12月	全園児検診 全職員細菌検査 健康チェックシート
1月	室内環境整備 健康チェックシート
2月	室内環境整備 乳児健診 ストレスチェック実施 健康チェックシート 嘔吐研修
3月	新入园児健康診断 砂場の砂の細菌検査 健康チェックシート

危機管理(リスクマネジメント)・防災対策・訓練

月	実施内容
4月	基礎訓練 各クラス・チームにて避難 初期消火・通報訓練
5月	基礎訓練 地震 ホールに防災頭巾を被り避難 初期消火 通報訓練
6月	土砂災害 台風による警報発令、避難指示に備える ホール避難 情報確認 通報訓練
7月	地震 水遊び・シャワー中における訓練 園庭、テラス、散歩中に安全箇所を確保し 避難 通報訓練
8月	火災 園庭避難 通報訓練 花火の使用方法の確認・セッション 消化訓練
9月	総合訓練 警戒宣言発令 警戒宣言発令に伴う訓練 園児引き渡し・応急処置・炊き出し・情報伝達訓練・防災食の体験 備蓄品確認(職員)
10月	地震 園庭避難 初期消火 通報訓練
11月	火災 園庭避難 初期消火・通報訓練 収穫祭・野焼きにおける火災訓練 消化器確認
12月	火災 旧園舎近くの住宅より火災 夕方のサルビア保育中に実施 室内避難 初期消火・通報訓練 異年齢、少人数保育における避難確認

1月	火災 どんど焼きの最中の火災 園庭避難 初期消火・通報訓練
2月	地震 園外活動中における訓練 通報訓練 園外避難における安全箇所確認
3月	総合訓練 地震・火災発生に伴う訓練 園庭避難 初期消火・通報訓練 1年間の振り返り・訓練の重要性についてセッション

社会活動・地域交流 実施報告

実習生受入れ	10名(内インターン4名)	
ボランティア受入れ	12名	
施設見学者	入園希望の見学	94家庭152名(内オンライン90名)
	入職希望の見学	19名
	研修・視察目的の見学	38名
小・中・高校 地域及び地域機関 との連携・交流実績	<p>地域向けイベント おやこのひろば(年12回) プレママ講座(年11回) メェちゃんどんこちゃんどうぶつふれあい(年4回) 園見学会&働きながら子育てすること講座(オンライン)(年3回) 園見学会(年2回)おおきくなつたかな?(年10回)青空ライブラ リー(年7回) 村のアトリエ(年7回)アロマフレッシュナー作り(1回)近隣住民に向けて のワークショップ(年4回)</p> <p>園庭開放・室内開放</p> <p>忠生地域同行訪問 忠生地域支援連絡会 子育てひろば事業IV型(拠点園) 保育園と地域子育て相談センターとの全体会議 子育てひろば事業IV型(拠 点園)保育園と地域子育て相談センターとの担当者会議 出張遊びの会参加 幼保小担当会議(オンライン)</p>	

苦情解決 報告

公開を求める苦情件数 0件
第三者委員が対応した苦情件数 0件

成瀬くりの家保育園

2021年度運営方針に対する取り組み・実施状況について

2021年度運営方針

【経営】地域のニーズをつかみ、園の力(環境・職員)を積極的にいかし、子どもの育ちに必要なことを確認、展開していく

今年21年目に入る成瀬くりの家保育園です。この間積み上げてきた自園の持ち味を伸ばし子どもを中心に据えた中で大切なことと、良い改善ができることを見極めて保育を進めていきます。

【仲間】個人のキャリアアップと園の職員育成について目標を設定し、あたたかい人的環境を築く職員のスキルアップを目指し良いチームワークを引き続き構築していきます。

【貢献】地域、ひろば事業の充実をはかり、身近な園としての役割を継続させる
地域のニーズを今までより丁寧につかみ、地域の親子がいつでも来ることができ、ほっとできる場所を目指し、「丁寧に」を合言葉に子育て支援を大切にします。

【広報】SNSなど多数の方法で園の存在やあり方を発信していく
なかなか自園の良さを発信することが出来ていない課題があるので、様々な方法を教えていただきながら、挑戦していきます。

コロナ禍の運営にあたり、感染症対策をしつつ、年間で立てた目標や行事等、最大限に行うことが出来るよう努めた。特に子どもたちの経験を減らさないようにこころがける。「集う」ことを目的にしている地域活動では、より工夫し、園内で会計会議を行い軌道修正もおこなった。

オンラインで再開された外部研修にも参加し、法人内の研修にも各自、目標を持って取り組んだ。

近隣他市より引っ越してくるご家庭も多く、見学、地域活動、一時保育の要望も多く、出来る限り対応する。日々の保育を丁寧に重ねることが、園への信頼につながっていることを職員間でも共有していった。

本部の力も借りて「園紹介動画」を作成した。園見学や採用時の見学に活用し、普段の子どもたちの姿や園の特色を発信でき、効果的だった。今後は、より良い活用方法をみつけていきたい。お誕生会の様子もオンラインで配信できた。

2021年度の保育テーマを「子どもたちのつながり」とし、乳児は、保育者とじっくり関係を作りながら安心して生活し興味、関心を広げられるように保育を重ね、幼児は、子ども同士の育ちあいに重点をおき対話を通して自分のことも、友だちのことも大切に出来るように導いていった。長年の課題であった「幼児トイレ改修工事」「外壁塗装工事」も行うことができた。

園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
1歳	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
2歳	16	16	16	16	16	16	16	17	17	17	17	17
3歳	19	20	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
4歳	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
5歳	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
計	102	103	102	102	102	102	102	103	103	103	103	103
定員	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

職員体制(2022年3月時点)

施設長	早川朝子
主任	山下直子
副主任	小向友子
5歳	神谷智子
4歳	一宮いろは 岩上彩
3歳	坂巻梨沙 鈴木南菜子
2歳	北上真理奈 井上萌
1歳	榎本麻里 藤原知佐子
0歳	小向友子 小川原瑠莉
看護師	五百川浩子
給食	田村祐子 橋本美穂
地域	新堀典代
事務	西森阿津子
育児休暇	平井真衣

正規職員数 20名
 非常勤職員数 25名
 職員数合計 45名

職員の育成・研修実施報告

月	研修内容
4月	キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)
5月	キャリアアップ研修(食物アレルギー) 東京都行政指導 町田市保育全体会 町田市新人研修栄養管理講習会
6月	
7月	幼保小連絡会 保育園における地域の子育て支援 町田市ネットワーク連絡会 栄養管理講習会
8月	キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援) キャリアアップ研修(障がい児保育)
9月	キャリアアップ研修(保健衛生) キャリアアップ研修(障がい児保育) キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援) 保育園職員のビジネス研修(中堅職員) 発達障がいの理解と対応 子どもの主体性を育む保育の実践
10月	インクルーシブ保育 発達が気になるお子さんとの関わり方 発達障がいの理解と対応 キャリアアップ研修(保健衛生)
11月	子どもの主体性を大切にした保育について考える 心を聴き伝えるコミュニケーション 発達障がいの理解と対応 キャリアアップ研修(保健衛生)
12月	保育を伝える～ドキュメンテーションを中心に～ アレルギー対応体制強化 普通救命救急再講習

1月	お口の発達と上手に食べるということ
2月	キャリアアップ研修(乳児保育・幼児保育) キャリアアップ研修(保健衛生)
3月	

園長会毎月 主任会年5回 Aブロック研修年5回 食事部会年5回 看護師部会年5回

健康・安全・衛生管理 実施報告

月	実施内容
毎月	身長体重測定 細菌検査 保健日より 感染症統計月報 感染症サーベイランス 衛生物品在庫管理 新型コロナウイルス感染症対策 SIDS対策午睡チェック
4月	乳児健診・全園児健康診断予約 全園児健康診断 職員健康診断 救急箱・散歩リュック点検 細菌検査名簿作成 健康診断名簿作成 保護者懇談会資料作成 砂場消毒 やまぐりの庭整備(芝植え) 園庭樹木消毒
5月	頭髮検査 熱中症対策 虫歯予防活動 園庭害虫駆除 蚊虫よけ対策 避難リュック点検整備
6月	水遊び安全衛生会議 熱中症対策 全職員細菌検査 歯磨き指導(4・5歳児) 蚊虫よけ対策 やまぐりの庭整備(樹木剪定) 水遊びの安全管理 水遊びカードチェック
7月	水遊びの安全管理 水遊びカードチェック 熱中症対策 蚊虫よけ対策 乳児健診
8月	水遊びの安全管理 水遊びカードチェック 熱中症対策 蚊虫よけ対策
9月	砂検査(やまぐりの庭、砂場、畑) 蚊虫よけ対策 乳児健診
10月	ノロウィルス検査開始(10～3月) 全園児健康診断
11月	SIDS強化月間 全園児歯科健診 職員インフルエンザ予防接種 園庭整備(危険マーク活動) 砂場整備 砂消毒 園庭樹木剪定 やまぐりの庭整備(樹木剪定)
12月	手洗い活動 職員健康診断予約
1月	新入園児健診予約
2月	クラス懇談会参加 新入園児健康カード準備 保健報告資料作成
3月	新入園児健診 職員健康診断書まとめ 協会けんぽ生活習慣病指導 cocolin(午睡チェック)次年度準備

危機管理(リスクマネジメント)・防災対策・訓練

月	実施内容
4月	基礎訓練 地震と火災 室内で活動中 保育者の指示に従い各クラス安全な場所に避難 初期消火 通報訓練
5月	地震 室内で活動中 保育者の指示に従い避難 防災頭巾の着用 物品の持ち出し 初期消火 通報訓練
6月	火災 近隣からの火災 クラスで活動中 屋外の安全な所へ避難 初期消火 通報訓練

7月	地震 室内でクラス活動中 テラスやホールへ避難 避難通路の確保、窓やドアを閉め防災 初期消火 通報訓練
8月	地震 活動中の避難の仕方を知る 防災頭巾の着用 避難靴の着用 初期消火 通報訓練
9月	総合訓練・情報伝達訓練 地震 活動中ホールやテラスへ避難 保護者に園児引き渡し訓練 自然災害について知り、防災の知識をえる 防災食の体験 町田市子育てサイトへ情報入力 初期消火 通報訓練
10月	地震 午睡中 各クラス安全な所へ避難 避難の仕方を再確認 通報訓練 初期消火
11月	火災 夕方のマロンタイム中 各部屋、ホールへ避難 通報訓練 初期消火
12月	地震 朝マロンタイム中 各グループで安全な所へ避難 非常灯の使用 通報訓練 初期消火
1月	火災 活動中 ホール・園庭へ避難 通報訓練 初期消火
2月	地震 散歩中 各散歩場所で安全な所へ避難 無線を利用し情報共有 通報訓練 初期消火
3月	総合訓練 地震 各クラス安全なところへ避難

社会活動・地域交流 実施報告

実習生受け入れ	14名	
ボランティア受け入れ	12名	
施設見学者	入園希望の見学	61家庭68名
	入職希望の見学	16名
	研修・視察目的の見学	0名
小・中・高校 地域及び地域機関 との連携・交流実績	<ul style="list-style-type: none"> ・出産を迎える親の体験 いきいきくりまま(ふれあい遊び・相談・手作り玩具) ・フラワーセラピー(年4回) ・ベルビックストレッチ(年6回) ・NP講座(0・1・2歳) ・誕生日会(年11回) ・歌遊びの会(年7回) ・お外で遊ぼう(保育所体験年5回) (花まつり、くり散歩、かえるまつり、さつま芋堀) ・お部屋で遊ぼう(年6回) ・ミニくりっこ広場～1歳未満対象の遊び～(年4回) ・園庭開放、室内開放 ・町田の丘学園(職場体験) ・幼保小担当会議 	

苦情解決 報告

公開を求める苦情件数 0件
 第三者委員が対応した苦情件数 0件

ののほな文京保育園

2021年度運営方針に対する取り組み・実施状況について

2021年度運営方針

【経営】夢や成長に向かって挑戦する子どもたちを育てる保育を推進するための保育環境整備を行う
子どもたちが居心地よく安心して長時間過ごせる保育を職員の英知を結集し進めていきます。

【仲間】園に関わるすべての職員の専門性を高め、職員の技術向上を図っていく
他園との交流を積極的に行い、保育技術の向上、専門性を高めていきます。

【貢献】大規模災害に備え地域自治会や近隣保育園と連携した対策を整えていく。地域環境(畑)を協力者の理解を得て食農保育を継続していく。
隣接する中学校に設置される大規模災害時運営協議会に行政近隣保育園と共に協力していきます。
地域に残されている畑を借り受け、食農、自然観察を保育に取り入れていきます。

【広報】保護者などに各種お便りを通してきめ細やかに園情報を発信していく
2020年度は、コロナ禍にあって園からインターネットやお便りで発した情報は、保護者との重要なコミュニケーションの手段でした。引き続き今年度も園からこまめに発信し保護者との絆を築いていきます。

コロナ禍は前年度から収束することなく続いたため、計画した保育活動に支障があったが開園時から続けてきた地域の資源(農地・果樹林)を農家から借り受け、園児の創意を生かした食農活動は、計画以上の成果を上げることが出来た。また、子どもたちの意思、立場に立った保育は計画通り行えた。

大規模災害・地震時の近隣園や隣接した避難所(市立大野南中学校)との連携した避難訓練活動は、コロナ禍による人員交流の制限を受けたため活動に支障があった。災害はコロナ禍などによる行動制限に左右されない対応が必要のため、近隣避難所協議会の一員として、地域住民、自治会合同防災組織、近隣園、行政と共に検討していく必要性を強く感じた。

園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳	16	19	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
1歳	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
2歳	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33
3歳	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34
4歳	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34
5歳	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32
計	179	182	183	183	183	183	183	183	183	183	183	183
定員	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160

職員体制 (2022年3月時点)

施設長	石川としえ
主任	清里奈子

副主任	守屋好子 松永静
5歳	安藤早苗 町山千由紀
4歳	小西沙奈 林萌子
3歳	松永静 上井由香 稲積千秋
2歳	佐藤聖子 大塚望 金高夏沙美 奥山裕花
1歳	村瀬美沙 平本重美 中村敦子
0歳	守屋好子 小川淳子 阿部美里 堺美帆
給食	若林麻衣子 村上咲季子

正規職員数 21名
 非常勤職員数 39名
 職員数合計 60名

職員の育成・研修実施報告 ※コロナウイルス感染症のため中止になっている

月	研修内容
4月	保育士会(通年)
5月	中堅研修Ⅱ キャリアアップ(障害児) 支援コーディネーター
6月	小幼保連絡会 キャリアアップ(食育アレルギー)(子育て支援) 中堅研修Ⅱ 支援コーディネーター
7月	キャリアアップ(食育アレルギー) 中堅研修Ⅱ
8月	キャリアアップ(障害児)(子育て支援)
9月	キャリアアップ(障害児) 支援コーディネーター
10月	キャリアアップ(障害児)(子育て支援)
11月	キャリアアップ(障害児)(子育て支援) 支援コーディネーター
12月	中堅研修Ⅱ
1月	
2月	
3月	

健康・安全・衛生管理 実施報告

月	実施内容
毎月	身長体重測定(月1回0,1,2歳児のみ) 感染症統計月報 救急箱・散歩リュック点検 全職員 細菌検査 布団乾燥 衛生委員会(毎月のテーマ) 乳児健診(~0歳11ヶ月まで毎月) (1歳~1歳11か月まで年4回...3か月1回目安) (2歳~年2回...半年1回目安)
4月	0,1,2歳児健康診断 0,1,2歳児頭囲・胸囲測定 職員健康診断 SIDS勉強会 細菌検査名簿作成 健康診断名簿作成 保護者懇談会資料作成 砂場消毒 衛生委員会(紫外線対策)
5月	3,4,5歳児健康診断 3,4,5歳児身長・体重・頭囲・胸囲測定 手洗い指導

	全園児尿検査 熱中症対策 園庭害虫駆除 蚊虫よけ対策(アンケート配布) 頭髪検査 砂場大腸菌検査 衛生委員会(虫よけ対策)
6月	全園児歯科健診 歯磨き指導 プール水の残留塩素測定・消毒指導 頭髪検査 2次尿検査 熱中症対策 新人職員保健指導 食中毒のポスター掲示 衛生委員会(食中毒を防ぎましょう)
7月	プールの安全管理 プールカードチェック 熱中症予防(水分補給・注意呼びかけ) 頭髪検査 光化学スモック 疾病対策課へ手足口病・プール熱・ヘルパンギーナ・流行性角 結膜炎の発生報告 疾病対策(通常より消毒の回数増、消毒液の濃度) 健康カード保護者へ返却 衛生委員会(水分補給と光化学スモック)
8月	プールの安全管理 プールカードチェック 頭髪検査 光化学スモック 夏風邪予防策 疾病対策課へ手足口病・プール熱・ヘルパンギーナ・流行性角結膜炎の発生報告 疾病対策(通常より消毒の回数増、消毒液の濃度) 熱中症予防(水分補給・注意呼びかけ) 衛生委員会(防災の日)
9月	救急手当て指導 衛生委員会(秋バテ)
10月	0,1,2歳児健康診断 0,1,2歳児頭囲・胸囲測定 全園児歯科健診 虫歯予防教室 疾病対策課へ手足口病の発生報告 疾病対策(通常より消毒の回数増、消毒液の濃度) 衛生委員会(乳がん...ピンクリボン運動)
11月	3,4,5歳児健康診断 3,4,5歳児身長・体重・頭囲・胸囲測定 職員インフルエンザ予防接種 疾病対策課へインフルエンザの発生報告 疾病対策(通常より消毒の回数増、消毒液の濃 度・換気) 衛生委員会(風邪予防)
12月	健康カード保護者へ返却 疾病対策課へインフルエンザの発生報告 インフルエンザ予防対策 (通常より消毒の回数増、消毒液の濃度・換気) 職員ストレスチェック 職員健康診断 衛生委員会(冷え性)
1月	インフルエンザ予防対策(通常より消毒の回数増、消毒液の濃度・換気) 衛生委員会(食物繊維で健康はじめ)
2月	インフルエンザ・コロナ予防対策 (通常より消毒の回数増、消毒液の濃度・換気) 歯科未受診園児健診 衛生委員会(花粉症の対策のツボ)
3月	インフルエンザ・コロナ予防対策 (通常より消毒の回数増、消毒液の濃度・換気) 健康カード保護者へ返却 新年度全園児健康診断予約 新入園児説明会時、保健指導 新入園児健康調査 衛生委員会(新年度リフレッシュ)

危機管理(リスクマネジメント)・防災対策・訓練

月	実施内容
4月	総合 各保育室にて 訓練の目的・職員間の連携・役割確認 防災用品の確認
5月	地域合同引き渡し訓練 大規模災害を想定 初期消火
6月	水害(大雨による床上浸水) ののほなルームに避難 (避難経路確認) 情報把握(気象・前兆)と共有
7月	火災(隣接集合住宅) 南門へ避難 初期消火 通報
8月	火災(近隣住居) 煙の怖さに対応を体験 園庭へ避難 初期消火 通報
9月	地震(震度4) 園外活動先での地震 安全確保・避難経路確認 情報共有
10月	地震(震度5) 異年齢児保育時間 少人数での適切な安全確保と避難誘導
11月	火災(近隣店舗)

	園庭避難 情報把握・共有 避難袋内容確認 初期消火 通報
12月	地震＋火災 クラス→園庭避難 保護者と共に乳児クラス前に避難 初期消火 通報
1月	地震＋火災 それぞれの活動場所→ランチルーム 初期消火 通報
2月	火災 異年齢保育時間 普段と異なる職員体制と保育場所での安全確保
3月	総合(震度5) 事前連絡なし(午睡中)それぞれの場所で子供の安全確保と避難誘導

社会活動・地域交流 実施報告

実習生受入れ		
ボランティア受入れ	1名	
施設見学者	入園希望の見学	174家庭
	入職希望の見学	17名
研修・視察目的の見学	0名	
小・中・高校 地域及び地域機関 との連携・交流実績	<ul style="list-style-type: none"> ・公開保育2名 ・地域防災訓練 	

苦情解決 報告

公開を求める苦情件数 0件
 第三者委員が対応した苦情件数 0件

渋谷東しぜんの国こども園

2021年度運営方針に対する取り組み・実施状況について

2021年度運営方針

【経営】子どもも大人も日々の暮らしの中で出会った事象について深めていく
昨年度は渋谷という街の特性をいかし、様々な人と出会い関わってきました。今年度は”出会い”からさらに、そのものや人、場所との関係性を深めます。子どもたちの興味に合わせた活動を臨機応変におこなうために、戸外へ出やすくする環境や好きなことを深められる道具を揃えます。

【仲間】仲間と対話したいと思える経験を積み、分かち合うことの面白さに気づく
日々の保育者たちが記録として残す日誌(ボード)から、振り返る機会を増やし、複数の視点で子どもへのアプローチを探っていきます。また毎月の職員会議の時間を活用し、マネージャーとともに体験や実践を通じた研修を企画します。
大人がまずは実体験し、それが子どもの暮らしの中へと引き継がれていくことを目指します。そして自ら周りの人と対話をしたくなるような関係性をつくります。

【貢献】BUTTERという場所が日常的に開かれ、モノを介して地域交流を図る
子育て広場を週に5日間あけ常駐する職員を配置し、地域の親子が安心して過ごせる環境を整えます。BUTTERという場所にマテリアル部門を設置し、地域の親子やお店、教育機関、クリエイター等がモノを介して混ざり合い、地域に向けられた場としての周知を図ります。

【広報】街歩きを通して、子どもたちの足跡を渋谷の街に残していく
“渋谷”という街でできることを日々の街歩きのなかで見つけ、TOKYO PLAYとの連携や共有を重ね、今まで以上に園周辺との交流を深めていきます。繋がった関係性の中で祭典開催の範囲を少しずつ広げていきます。

子どもたちが興味を示したことに目を向け、さまざまな活動が継続的に行われていたが、そこから離れる子どもたちへの関わりが薄くなってしまいう傾向にあった。言葉にならない思いや感情を保育者がどう受け止め、対話していくのが課題である。

TOKYO PLAYとの研修や園内研修により共通言語が増え、保育者同士の会話が増えた。それにより子どもについて語る場面が多くなりました。しかし、保育者のそれぞれの視点をもとに子どもの理解を深めるところまでには届かず、語る場としての環境を整える工夫が必要である。

コロナ禍で保護者や地域の方との交流は難しい場面が多かったが、地域に開かれた場所として障がい者の方やクリエイターとのイベントなどで園を知ってもらう機会をもてた。

また、年間で予定されていた保護者との交流の場、意外にもイベントが柔軟に開催できたことはよかった。保護者の方と「楽しさ」を共有できる時間を継続して作っていきたい。

園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳	8	8	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9
1歳	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
2歳	18	18	18	18	18	17	17	18	18	18	18	18
3歳	21	21	21	21	21	21	21	20	20	21	21	21
4歳	21	21	21	22	22	22	22	22	22	22	22	22
5歳	27	27	27	27	27	27	27	26	25	26	26	26
計	110	110	110	112	112	111	111	110	109	111	111	111
定員	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123

職員体制(2022年3月時点)

施設長	名古屋彩佳
主任	臼田織絵
副主任	篠原宏介 下村由紀
5歳	玉野力 津幡まどか
4歳	野沢知加 谷内実可子
3歳	関田睦 佐藤優花
2歳	藤澤香菜里 加藤祐美 赤熊優香
1歳	甲賀光紀 桜庭恵子 松岡美咲
0歳	山本美波 板倉和未 木村優奈
看護師	前川敦子
給食	古森千織
用務・地域	藤原哲 杉浦美冴 三浦夏海
アトリエ担当	河合宣
事務	西巻茅美佳

正規職員数 27名
 非常勤職員数 21名
 職員数合計 48名

職員の育成・研修実施報告

月	研修内容
4月	子どもの文化学校（通年研修） 0歳の保育教室 1歳の保育教室 4歳の保育教室 保育と教育の再定義ー新しい社会を構想するー 「思い」からはじめる保育環境 保育の喜び・そして責任 おはなしとわらべうたの教室 気になること言わない保育と発達 保育を支える思想と哲学、SDGsで保育がこんなに面白くなる！)
5月	関わりの難しい子ってどんな子なの？／田口教育研究所 ギター講座(実地)／小田晃生
6月	対談b「気になる子」の理解や保育を改めて考える／子どもの文化学校
7月	3歳未満児の描画あそび／芸術と遊び創造協会
8月	ギター講座(オンライン)／小田晃生
9月	第40回公益社団法人全国私立保育連盟青年会議 宮崎大会 ギター講座(オンライン)／小田晃生
10月	まちあるき研修／TOKYO PLAY ギター講座(オンライン)／小田晃生
11月	ギター講座(実地)／小田晃生
12月	乳幼児の性と性教育サークル 「保育睡眠中の突然死は、なぜ起きるのか？～実態から予防策を考える～」 ／(株)MITETE

	ギター講座(実地) /小田晃生
1月	まちあるき研修/TOKYO PLAY ギター講座(オンライン) /小田晃生
2月	まちあるき研修/TOKYO PLAY
3月	ギター講座(オンライン) /小田晃生

健康・安全・衛生管理 実施報告

月	実施内容
毎月	身長体重測定 保健だより 感染症統計月報 全職員細菌検査 乳児健診 安全衛生環境会議 新型コロナウイルス対策 布団乾燥 毎朝健康チェック 衛生物品在庫管理 SIDS午睡チェック(シエスタ)
4月	職員向け感染症予防研修 虫よけ、ワセリンアンケート 救急箱・散歩リュック点検 アレルギー、けいれん、配慮が必要な子どもの職員間共有
5月	職員健康診断(各自病院にて実施)
6月	熱中症計測 全園児内科検診 全園児歯科検診 頭囲測定 職員健康診断(各自病院にて実施)
7月	水遊びの安全衛生管理 熱中症対策 職員健康診断 新型コロナウイルスワクチン接種
8月	水遊びの安全衛生管理 熱中症対策 職員健康診断 新型コロナウイルスワクチン接種
9月	新型コロナウイルスワクチン接種
10月	
11月	インフルエンザ予防接種
12月	手洗い・うがい指導 インフルエンザ予防接種 全園児内科健診 全園児歯科健診 頭囲測定
1月	けやき読み聞かせ(絵本:わたしのはなし)
2月	新入園児健康診断
3月	新入園児発達についての情報共有 職員健康診断まとめ 次年度準備 新人研修(ほけん分野) 健康カード返却

危機管理(リスクマネジメント)・防災対策・訓練

月	実施内容
4月	地震・火災 東海地方で震度6の地震 各クラスにマネージャーが安否確認
5月	地震・火災 東北地方で震度6の地震 防災頭巾の被り方を確認、保育士の言葉を聞き避難、 避難リュックや消化器の箇所の確認
6月	東急との合同火災避難訓練 給食室からの火災 給食職員の初期消火 ピロティに避難、職 員が消化器を用いて消火訓練
7月	河川氾濫・火災 水害による河川氾濫警報が発令したことを想定し園内避難
8月	Jアラート・火災 23区内にミサイルが落ちたという想定 夕方の合同保育中における避難訓練
9月	地震・火災 東北地方で震度6の地震 ピロティに避難
10月	地震・火災 関東地方で震度6の地震 ピロティに避難
11月	不審者・火災 渋谷警察署の方に来て頂き、不審者の侵入を想定して避難。職員は不審者が

	来た際の対応方法を学んだ 年長はビデオ講習も受けた
12月	東急との合同火災避難訓練 給食室からの火災 給食職員の初期消火 ピロティに避難
1月	地震・火災 関東地方で震度6の地震 土曜保育中における避難訓練
2月	地震・火災 東北地方で震度6の地震 ピロティに避難
3月	地震・火災 関東地方で震度6の地震 土曜保育中における避難訓練

社会活動・地域交流 実施報告

実習生受入れ	1名	
ボランティア受入れ	10名	
施設見学者	入園希望の見学(オンライン・見学)	53家庭
	入職希望の見学	24名
	研修・視察目的の見学	7人
小・中・高校 地域及び地域機関 との連携・交流実績	渋谷東ちとせ保育園、氷川保育園との3園交流会に参加(年長クラス、オンラインのやりとりや手紙交換) 渋谷区立常盤松小学校へ学校見学、学芸会見学	

苦情解決 報告

公開を求める苦情件数 0件
 第三者委員が対応した苦情件数 0件

上町しぜんの国保育園

2021年度運営方針に対する取り組み・実施状況について

2021年度運営方針

【経営】子ども中心の暮らしを、子どもの心に寄り添う保育から構築する

すべて子ども中心という法人理念をもとに、子どもへの関わりについては「子どもの心に寄り添う」ことを園目標にします。そのなかで生き生きとした暮らしを実現するために、園内はもとより園外関係者とも対話を重ねていきます。

【仲間】職員による相互レクチャーなどを通して、学び合う職員集団をつくる

開園3年目を迎え、保育の基本姿勢、基礎知識をしっかりと習得していきます。そのために昼礼研修をはじめ、研修のテーマや方法などを再考し、職員が講師を行うなど職員同士の相互研修、学び合いの機会を増やしていきます。

【貢献】周辺環境変化への対応と地域に根ざした保育の再考。前年度コロナ禍で縮小されていた多様な交流の再構築。

周辺に新しく道路が開通し、地域の散歩環境、ルートの変化が予想されます。もう一度園外保育の目的や行き先などを職員同士で対話し、地域にねざした保育を再考します。引き続きコロナの影響により、遠くへの散歩、遠足などは限られてくるため、必然的に近隣での散歩が増えるので、近隣園、地域住民の方との心地よいコミュニケーションを心がけます。またコロナ禍で縮小していた多様な地域交流を新たな形で模索します。

【広報】多様な交流をかねた広報。職員研修をかねた発信。

コロナの影響により2020年度は外部向けにおこなっていたイベントを自粛せざるを得ませんでした。今年度はオンラインなどの多様な方法を用いて、外部と交流をかねた広報活動をこころがけたいと思います。また自分たちの保育を外に発信し、職員研修もかねた広報活動を行っていきます。

子どもの心に寄り添うという保育方針については、職員の相互レクチャーをいれるなどして同僚性を育みつつ、研鑽できた。同時に、実践発表を園外にむけて行うことで、自分たちの実践を振り返る機会を持てた。このことは「仲間」「広報」でたてた事業計画とも連動して達成できた。ただし、1歳児についての関わりに課題を感じた一年でもあり、今後研修を重点的に企画していきたい。「貢献」については、やはりコロナの影響は大きく、地域とのつながりに具体的な手立てを見いだせずに終わってしまった。今後は清掃活動など三密を避けてできる形での地域貢献、交流をしていきたい。

園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
1歳	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
2歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
3歳	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
4歳	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
5歳	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
計	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105
定員	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105

職員体制(2022年3月時点)

施設長	青山誠
主任	野崎亮子
副主任	石上雄一郎 萩原友紀
5歳	石上雄一郎
4歳	櫻庭爽
3歳	菅谷彩陽 宮本麗衣
2歳	小林采可 江口芽衣 木村朱里 萩原友紀
1歳	井上亜紗美 浜島夏実 小倉恵 阿部仁美
0歳	板敷祥昌 永田彩菜 大川真実 藤田協子
看護師	通山紗恵
給食	山崎真理 畑楠弥生 峯元あかね 久保田美成

正規職員数 23名
 非常勤職員数 22名
 職員数合計 45名

職員の育成・研修実施報告

月	研修内容
4月	園内新人研修、アレルギー除去対応、ヒヤリハット振り返り
5月	園内研修(乳児保育)(保護者対応)
6月	園内研修(AED)(ドキュメンテーション)(デザインの基本)
7月	園内研修(マルトリートメント)(中動態)
8月	職員園内1日研修(常勤全員)
9月	
10月	
11月	ドキュメンテーション・保育の質向上・ファシリテーション研修 保育士等キャリアアップ研修
12月	職員園内1日研修(常勤全員)
1月	上町実践発表会
2月	
3月	

健康・安全・衛生管理 実施報告

月	実施内容
毎月	0歳児健診・0歳児身長体重測定・職員細菌検査・保健だより(感染症統計含)
4月	全園児健康診断・全園児身長体重測定 昼礼研修(痙攣時の対応)(季節の病気)
5月	昼礼研修(下痢嘔吐の処理)(応急処置)

6月	コロナウィルス感染予防に伴う手洗いうがいの指導・熱中症対策・全職員細菌検査・全園児健康診断・全園児身長体重頭囲測定 職員研修AED研修・全園児歯科検診
7月	
8月	園内職員研修(救急蘇生法)
9月	昼礼研修(乳児の救急救命)
10月	全園児健康診断・全園児身長体重頭囲測定
11月	職員インフルエンザ予防接種・
12月	職員健康診断開始・園内職員研修・昼礼研修(エピペン)
1月	職員健康診断、
2月	新入園児健診・職員健康診断、
3月	職員健康診断、 昼礼研修(アレルギー対応、清掃消毒、エピペン等各種マニュアル確認)

危機管理(リスクマネジメント)・防災対策・訓練

月	実施内容
4月	地震 日中に震度4の地震 近くの大人の所に集まる 防災頭巾の確認。職員の初期消火訓練。
5月	地震 震度5 初期消火訓練、子どもをおぶって、移動の確認
6月	水害 床下浸水 園内放送の確認 2Fへの移動時間の確認
7月	地震 火災 給食室より出火
8月	地震 震度3 おんぶで避難。登園中の子どもの避難。職員の初期消火訓練
9月	大地震 震度6 引き渡し訓練(保護者の引き取り訓練) 職員の初期消火訓練
10月	大地震 震度6広域避難場所【桜小学校】へ連絡 避難・散歩先から広域避難場所へ の訓練 職員の初期消火訓練
11月	地震 震度4 職員の初期消火訓練
12月	地震 震度4 職員の初期消火訓練
1月	地震 火災 給食室より出火
2月	地震 震度4 職員の初期消火訓練
3月	火災 給食室より出火

社会活動・地域交流 実施報告

実習生受入れ	3名	
ボランティア受入れ	0名	
施設見学者	入園希望の見学 (オンライン見学会のみ開催)	80組×2回
	入職希望の見学	20名

	研修・視察目的の見学	3組
小・中・高校 地域及び地域機関 との連携・交流実績	<ul style="list-style-type: none"> ・桜木中学校...運動会での施設利用 ・世田谷区教育センター...プラネタリウム利用 	

苦情解決 報告

公開を求める苦情件数 0件
 第三者委員が対応した苦情件数 0件

山崎学童保育クラブ

2021年度運営方針に対する取り組み・実施状況について

2021年度運営方針

【経営】高学年受け入れ開始に伴い、学齢に配慮した「経験」と「対話」を日々の暮らしの中で大切にする高学年受け入れが多種多様な広がりをつくり出すことを理解し、細やかな連携と配慮、方向性の再確認と見直しを定期的に行い、安定と可能性の調和に努めていきます。

【仲間】「こども中心」の暮らしの中で自分や他者の特性への理解を深め、充実した時間と空間を作る児童との対話、大人との対話、そして自分との対話の重要性を理解し、その時間を確保し様々な「今」と「これから」に目を向け、寄り添える楽しさと充実感を重ねていきます。

【貢献】地域や関わりを持つ人と共有や共感を深める

地域や関係機関と必要な連携だけでなく、コロナ禍で疎遠になっていた地域との繋がりを工夫し再構築に向けて動きます。

【広報】既成概念にとらわれることなく幅広い視点を持ち、様々な方向へ活動を広げる

世界の動きやそれに関する知識や情報に関心を持って保育を展開し、一般的な学童のスタイルや既成概念にとらわれることなく、長期的な視野で発信します。

高学年受け入れ開始となり、学童のあり方を考えさせられる一年となった。高学年の心身の成長や姿に日々どのように寄り添っていくのか。学年が上がるほど児童は大人からの具体的な納得できる説明を求めている。それを含め【仲間】や【広報】で掲げたことと一つ一つを話す機会を増やし職員間で認識し共有していく第一歩の年度となったが、職員間や保育に落とし込むには今後も長期的取り組みが大切だと認識した。地域との交流も直接ではなく動画などを活用し再開することができ、次年度以降も工夫していきたい。

児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年	27	27	27	27	25	24	24	23	23	23	23	24
2年	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
3年	19	19	18	18	16	16	16	16	16	16	16	16
4年	7	8	8	8	7	6	5	4	4	3	3	3
6年	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1
計	79	80	79	80	75	72	71	69	69	68	68	69
定員	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87

職員体制(2022年3月時点)

施設長	箱石るみ
グループ1	宗川洋子
グループ2	松本涼悟

正規職員数 3名
非常勤職員数 7名
職員数合計 10名

職員の育成・研修実施報告

月	研修内容
4月	
5月	
6月	
7月	町田市放課後児童支援員資質向上研修「高学年の発達・異性との関わり」
8月	
9月	
10月	
11月	町田市放課後児童支援員資質向上研修「障がい児の対応・関係機関とのつながり」
12月	
1月	東京都放課後支援員認定資格研修「保育環境と遊びの見守り」
2月	町田市放課後支援員資質向上研修「学童保育クラブでの高学年受け入れ」 東京都放課後児童支援員認定資格研修
3月	

健康・安全・衛生管理 実施報告

月	実施内容
4月	アレルギー対応会議 コロナ対策(送迎玄関引き渡し・アルコール消毒・職員検温・児童検温・マスク着用・手洗い徹底・換気)*年間を通して実施
5月	学校110番点検
6月	施設内清掃・整備 エアコン・換気扇清掃 安全管理会議
7月	学校110番 外清掃・整備
8月	外清掃・整備
9月	エアコン・換気扇清掃
10月	外清掃・整備
11月	安全点検(市役所管理) 学校110番 エアコン・換気扇清掃 職員インフルエンザ予防接種
12月	施設内清掃・整備 安全管理会議
1月	外清掃・整備 山崎小学校 引き渡し訓練参加
2月	学校110番 職員健康診断 コロナ対策(職員 検温)
3月	施設内掃除・整備 エアコン・換気扇清掃

危機管理(リスクマネジメント)・防災対策・訓練

月	実施内容
4月	登降所安全訓練 火災避難訓練
5月	
6月	地震避難訓練 室内遊び時間実施

7月	
8月	
9月	不審者訓練
10月	交通安全指導
11月	土砂災害避難訓練 避難勧告発令を想定し実施
12月	火災避難訓練 キッチンから火災 校庭に避難
1月	地震避難訓練 おやつ時間実施
2月	
3月	不審者訓練 土曜保育中実施

社会活動・地域交流 実施報告

実習生受入れ	0名	
ボランティア受入れ	2名	
施設見学者	入会希望の見学	2名
	入職希望の見学	3名
	研修・視察目的の見学	1組
小・中・高校 地域及び地域機関 との連携・交流実績	新まちとも連携 忠生図書館から団体本貸し出し 山崎小学校職員ボランティア研修受け入れ	

苦情解決 報告

公開を求める苦情件数 0件
 第三者委員が対応した苦情件数 0件